

令和2年度

企業局運営プログラム

評価票

令和3年7月

企業局

令和2年度 企業局施策体系

I 第4次山形県総合発展計画の推進

【 】：第4次山形県総合発展計画実施計画の施策番号

1 県民が安全安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

- (1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4-1】
 - ① 災害に強い強靱な県土づくり

2 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用【5】

- (2) 地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり【5-3】
 - ② 再生可能エネルギーの導入拡大
- (3) 持続可能で効率的な社会資本の維持・管理の推進【5-5】
 - ③ 社会システムを支える多様な主体との連携・協働

令和2年度 企業局 主要事業実施状況

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 県民が安全安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

(1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4-1】



取組みの成果

① 災害に強い強靱な県土づくり

【令和2年度における評価と見直しの方向性】

<防災拠点となる施設やライフライン等の対策強化>

○ 送水管など上水道施設の耐震化の推進

(評価)

- ・河北線の耐震化工事については、送水管の敷設工事等について関係部局と連携し事業を推進した。
- ・中山線の耐震化工事（R3）に向け、測量及び設計を行った。

(見直しの方向性)

- ・河北線及び中山線の耐震化工事について、管路耐震化の早期完成に向け、関係部局と連携し事業の推進を図る。

【令和2年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	決算額 (予算額)	事業概要	関連する SDGsの ゴール
広域水道耐震化 事業費	91,641 (91,641)	・村山広域水道 河北線 送水管耐震化 中山線 送水管耐震化	6
計	91,641 (91,641)		

2 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用【5】

(2) 地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり【5-3】



取組みの成果

② 再生可能エネルギーの導入拡大

【令和2年度における評価と見直しの方向性】

<再生可能エネルギー開発の拡大>

○ 砂防ダムや農業水利施設等を活用した小水力発電の導入に向けた取組みの推進 (評価)

- ・ 開発の可能性のある地点における現地調査等を進めるとともに、採算性の検証を行うため、流量観測を実施した。

(見直しの方向性)

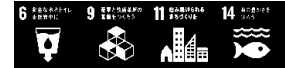
- ・ 採算性の検証を行うため、流量観測を継続する。
- ・ 流量観測により流量資料を整備し、可能性調査の精度を高めるとともに、小水力発電設備の概略を精査することにより、経済性の評価を行う。

【令和2年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	決算額 (予算額)	事業実施状況	関連する SDGsの ゴール
中小水力発電等 新規電源開発事 業費	112,208 (128,084)	・ 中小水力発電等の各種調査の実施	7
計	112,208 (128,084)		

(3) 持続可能で効率的な社会資本の維持・管理の推進【5-5】



取組みの成果

③ 社会システムを支える多様な主体との連携・協働

【令和2年度における評価と見直しの方向性】

＜県・市町村等の連携推進＞

○ 水道事業等に関する市町村との研修会の開催等、地域一体となった専門知識や技術力向上に向けた取組みの推進

(評価)

- ・ コロナ禍のため、企業局及び市町村の水道事業担当職員を対象とした「水道経営スクール」を、年2回(5月、10月)開催から1回(10月)に変更
- ・ 受講者のアンケート結果では、概ね「良い」「やや良い」の評価
- ・ 一方、新任研修は例年どおり年度当初に開催してほしいという意見あり

(見直しの方向性)

- ・ コロナ禍でも開催可能なようにWEBを利用した研修会の仕組みを検討

【令和2年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	決算額 (予算額)	事業実施状況	関連する SDGsの ゴール
市町村専門職員 育成支援事業費	58 (340)	・ 市町村の水道事業担当職員を対象とした専門研修の実施 10月20日から21日にかけて開催(参加者28人)	6
計	58 (340)		